

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】平成 26 年 2 月 13 日 (2014.2.13)

【公開番号】特開 2012-144672 (P2012-144672A)

【公開日】平成 24 年 8 月 2 日 (2012.8.2)

【年通号数】公開・登録公報 2012-030

【出願番号】特願 2011-5645 (P2011-5645)

【国際特許分類】

C 0 8 L 63/00 (2006.01)

C 0 8 L 85/02 (2006.01)

C 0 8 K 5/5399 (2006.01)

C 0 8 K 5/5313 (2006.01)

C 0 8 J 5/24 (2006.01)

【 F I 】

C 0 8 L 63/00 C

C 0 8 L 85/02

C 0 8 K 5/5399

C 0 8 K 5/5313

C 0 8 J 5/24 C F C

【手続補正書】

【提出日】平成 25 年 12 月 20 日 (2013.12.20)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

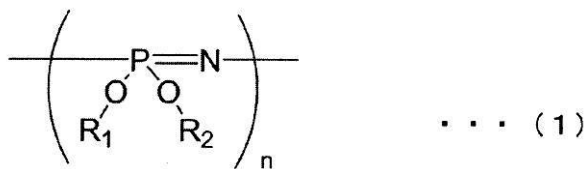
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

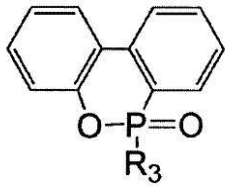
エポキシ樹脂 (A)、式 (1) に示す構造を有するホスファゼン化合物 (B)、式 (2) に示す構造を有する芳香族系リン化合物 (C) およびエポキシ樹脂硬化剤 (D) を含み、該ホスファゼン化合物 (B) 成分と該芳香族系リン化合物 (C) 成分の質量比 (B) / (C) が 0.1 ~ 9.0 であるエポキシ樹脂組成物。

【化 1】



[式中、R¹ および R² は同一又は異なってもよく、炭素数 1 ~ 18 のアルキル基、炭素数 5 ~ 8 のシクロアルキル基、炭素数 6 ~ 14 のアリール基、炭素数 7 ~ 18 のアルキルアリール基、炭素数 2 ~ 18 のアルケニル基、炭素数 8 ~ 18 のアルケニルアリール基、アミノ基置換フェニル基、アミノアルキル基置換フェニル基 (置換基としてのアミノアルキル基の炭素数は 1 ~ 6 である。)、ヒドロキシ基置換フェニル基、またはヒドロキシアルキル基置換フェニル基 (置換基としてのヒドロキシアルキル基の炭素数は 1 ~ 6 である。) のいずれかである。n は 3 ~ 10000 の整数を示す。]

【化 2】



・・・ (2)

[式中、 R^3 は炭素数 6 ～ 20 のヒドロキシ置換アリール基、炭素数 1 ～ 18 のヒドロキシ置換アルキル基、炭素数 6 ～ 20 のアリール基、炭素数 1 ～ 18 のアルキル基、炭素数 7 ～ 21 のシアノ置換アリール基、炭素数 2 ～ 19 のシアノ置換アルキル基、水素原子、またはヒドロキシ基である。]

【請求項 2】

前記ホスファゼン化合物 (B) 成分と前記芳香族系リン化合物 (C) 成分の質量比 (B) / (C) が 1.3 ～ 4.3 である、請求項 1 に記載のエポキシ樹脂組成物。

【請求項 3】

強化繊維に、請求項 1 または 2 に記載のエポキシ樹脂組成物 を含浸してなるプリプレグ。

【請求項 4】

請求項 3 に記載のプリプレグを硬化して得られる繊維強化複合材料。

【請求項 5】

請求項 4 に記載の繊維強化複合材料であって、0.6 mm 厚の成形板としたときの難燃性が UL - 94 V で V - 0 である繊維強化複合材料。